

とよたデカスプロジェクト 2022

◇ 募集要項 ◇



とよたデカスプロジェクトは、豊田市の地域資源と人々を結びつけるアートプロジェクトの企画案を募集し、実現をサポートする事業です。豊田市の魅力の発信や、地域や社会の課題解決を目指しています。

🕒 募集期間

2022年4月1日（金）～5月29日（日）17時（必着）

🕒 入選プロジェクトの実施期間

2022年8月1日（月）～11月30日（水）

🏆 賞金

【コース】デカスコース：賞金30万円（12本程度）

ぷちデカスコース：賞金10万円（2本程度）

【オプション】こどもデカスオプション：賞金5万円上乗せ（6本程度）

📄 応募方法

所定の応募用紙を、下記申込み先まで郵送、持参またはメールにて提出

※提出いただいた応募用紙等は返却できません。

📍 申込み・問合せ先

公益財団法人豊田市文化振興財団 文化部 文化事業課

〒471-0035 愛知県豊田市小坂町12-100（豊田市民文化会館内）

TEL | 0565-31-8804 FAX | 0565-35-4801 MAIL | info@decasu.jp

受付時間 | 9:00～17:00（月曜日休館・ただし祝日は開館）

🎯 事業趣旨

とよたデカスプロジェクトは、あなたが考える豊田市の「宝」（自然、歴史、町並み、建物、特産品、そこに暮らす人々やその営みなど）を参加者と共有し、その魅力を市内外へ発信できるアートプロジェクトを実現する事業です。地域住民や関係者と連携しながら、アートプロジェクトを総合的にマネジメントできる人材の発掘と、企画者自身が、実践を積みながらスキルアップを図ることを目的としています。

参加者と一緒にどんなものを「デカス」ことができるか。まずは一步を踏み出したいという方から、大胆な試みに挑戦する方まで、とにかくチャレンジしてみませんか？

「出来（でか）す」とは、「つくり出す、成しとげる」という意味で、やる気と達成感をも想起させる言葉です。また、「デカシタ！よくやった！」と褒め称えるような感じと、「しでかす」というちょっとイタズラっぽい感じも連想させる言葉でもあります。



デカスくん

🎯 応募資格

- ・18歳以上の個人・団体（所在・居住地は豊田市内外を問わない）
- ・団体に応募する場合は、市民活動グループ、NPO法人またはこれに準ずる任意団体（実行委員会など）で、代表者が18歳以上であること（NPO法人以外の法人や国または地方公共団体の外郭団体は含まれません）。
- ・暴力団でない団体、暴力団員が会員となっていない団体・個人かつ、暴力団または暴力団員と密接な関係を有しない団体・個人であること。
- ・営利、政党、政治的団体としての活動、宗教の布教を目的としないこと。

※ 応募は1団体1個人（団体に活動する個人を含む）につき1プロジェクトまでとします。

🎯 募集内容

I. 対象となるプロジェクト

- (1) 豊田市の地域資源(または地域課題)と向き合い、アートを通じて新しい可能性をもたらすもの（美術、映像、音楽、舞台芸術、伝統文化、芸能、食文化などジャンルは不問）。
- (2) 2022年8月1日～11月30日に実施するプロジェクト
- (3) 公演、展示など鑑賞型のプロジェクトについては、単なる発表だけでなく制作のプロセスを重視する、もしくは市民や来場者が参加・体験ができる機会を設けているもの。
- (4) 企画者自身が考えたオリジナルのプロジェクトであり、他者の権利（著作権等）を侵害しないもの。

※映像配信やオンラインに特化して実施するプロジェクトも対象となります。

※他の協賛金・補助金等の交付を受けているプロジェクトでも対象となります。

★ 企画時の注意 ★

- (1) とよたデカスプロジェクトの事業趣旨を理解し、プロジェクト遂行に責任をもって主体的に取り組むことができる内容としてください。
- (2) 打合せなど事前準備から成果の発表まで、3密（密閉（換気の悪い密閉空間）・密集（多くの人が密集している）・密接（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話などが行われ

る)) を避けるなど、感染リスクが低くなる内容としてください。

(3) 必要に応じ、地域住民等関係者の理解や協力を得て進めることを想定してください。

(4) 応募から実施に要する費用は、全て企画者の負担とします(施設使用に係る費用をはじめ、各種安全対策に関する保険加入費用なども企画者が直接支払い)。

なお、賞金はプロジェクトが完了し、報告書を受領した後に交付します。

(5) プロジェクト内で完結するものであれば、入場料(参加費)の徴収、飲食・物品等の販売について制限はありません。ただし、営利目的のプロジェクトは認められません。

II. コース

コース	説明	審査方法
デカス	【賞金】30万円(12本程度)	【1次審査】 書類審査
ぷちデカス (初心者コース)	【賞金】10万円(2本程度) 初めてアートプロジェクトに挑戦する人が対象	【2次審査】 公開プレゼン テーション(※)

※対面での審査会を基本としますが、社会状況によってオンライン開催の場合もあります。

III. オプション

以下を満たすプロジェクトを「こどもデカスオプション」として申し込むことができます。

条 件	こどもたちと共に創りあげるプロジェクトや、こどもたちが主体的に参加できるプロジェクト
賞 金	5万円(各コースの賞金に上乘せ)6本程度 ※申込み多数の場合は選考により決定
応募方法	応募用紙の【こどもデカスオプションを希望する】をチェック

審査について

I. 基準

- (1) 豊田市の地域資源が魅力的に発信できている、または地域課題としっかり向き合っているか
- (2) プロセスを重視できているか、もしくは市民や来場者が参加・体験しやすいか
- (3) 新しい可能性をもたらすようなアイデアが効果的に盛り込まれているか
- (4) 挑戦意欲が高く、企画者のスキルアップにつながるか
- (5) プロジェクト自体の実現性は高いか
- (6) 感染リスクが低いプロジェクトになっているか



II. 審査員

オオノ ユキコ（アートディレクター／ゴエンナーレ主宰）

奥泉 友紀（豊田まちづくり株式会社執行役員）

松村 淳子（アートエデュケーター／アートプログラムユニット「フジマツ」メンバー）

安野 太郎（作曲家／愛知県立芸術大学准教授）

【感染対策におけるアドバイザー】

安倍 大介（豊田市生涯活躍部文化振興課長）



賞金交付の条件

- (1) 企画案に沿ったプロジェクトの実施（実施内容が応募時と著しく異なる場合は、賞金の交付金額を見直す場合があります）
- (2) キックオフミーティング、交流会、プロジェクト報告会等への参加
- (3) 他の入選プロジェクトやデカスプロジェクト自体の広報活動への協力
- (4) 各プロジェクト広報物へのデカスプロジェクトのロゴマーク掲載
- (5) プロジェクトに関わる画像や資料等の公開
- (6) 必要な安全対策（保険加入、緊急事態発生に備えた連絡体制の確保など）の実施
- (7) 報告書の作成・提出（プロジェクト実施後 30 日以内）

スケジュール

募集締切日	2022年5月29日（日）17時（必着）
1次審査 （書類審査）	応募書類による選考 →選考結果は、採否に関わらず応募者全員にメールにて通知 ※6月11日（土）までに通知が届かない場合は事務局にご連絡ください。
2次審査 （公開プレゼン テーション）	日時：6月18日（土） 時間未定 場所：豊田市内(調整中) ※詳細は、第1次選考結果通知にてお知らせします。
キックオフ ミーティング	日時：6月26日（日）15:00～17:00 場所：豊田市内(調整中) 内容：企画者の紹介やプロジェクト実施の注意事項などを説明します。
交流会	日時：7月頃（予定） 場所：豊田市内(調整中) 内容：各プロジェクト進捗状況の報告や、課題・事例等を企画者 同士で共有します。
プロジェクト 実施期間	期間：8月1日（月）～11月30日（水） ※入選通知後から準備可能です。
報告会	日時：2023年2～3月（予定） 場所：豊田市内(調整中) 内容：各プロジェクトの成果発表・共有や審査員からのアドバイスを聞きます。

※基本的に対面での開催を想定していますが、社会状況によって開催方法を変更することがあります。